

3人4脚



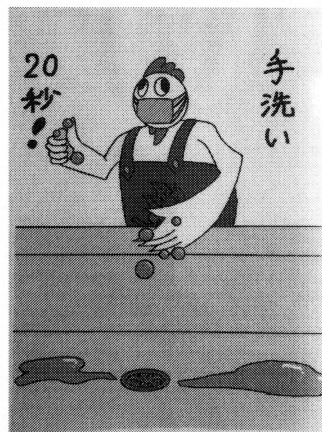
R2. 6/5(金) 第3号
二宮西中学校学校だより
発行者:和田 智司

皆様のおかげで学校再開!!…感謝の一言に尽きます。

～これまでの常識や習慣とは全く違う生活様式での学校生活が始まります。～

学校が再開されて5日が過ぎました。当たり前に行ってきた毎日の授業がいかに大切なものであったのか、生徒が学校で普通に生活できることがいかに素晴らしいことであったのかを再認識するとともに、あらためて教育活動ができることのありがたさを感じた5日間でした。また、2つのグループに分かれての分散登校ではありましたが、生徒は授業に集中し、落ち着いた雰囲気に取り組んでいました。教職員も新型コロナウイルス感染症予防に一丸となって取り組み、生徒の安心・安全に力を尽くしてくれた5日間でもありました。

地域及び保護者の皆様には、色々のご心配をおかけしましたが、皆様のおかげで学校再開を実現できたと思っております。誠にありがとうございました。・・・感謝の一言に尽きます。3ヵ月にも渡る臨時休業期間中、生徒達、教職員は本当によく頑張りました。そして、本当によく我慢しました。学校が再開したとはいえ、これからも我慢が強いられる生活は続きます。これまでの常識や習慣とは全く違う生活様式での学校生活が本格的に始まります。日々さまざまな難題とぶつかりながらの新生活になると思いますが、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



～6/1(月)に各学年で伝えた私からの3つの話～

1つ目は、これまでの「当たり前」が「当たり前でなくなる」ということです。つまり、これからは、「新しい生活様式」での学校生活となります。自分勝手な考えや判断ではなく、新型コロナウイルスの感染リスクを下げることを常に意識し、より良い行動をとるようにしてください。色々な制約が増え、戸惑うことがあるかもしれませんが、この後の横山先生の話をしっかりと聞いて、新しい生活様式を実践できるようにしてください。

2つ目は、今後とも、学習面での自主的な取り組みを継続して欲しいということです。皆さんは、予習と復習のどちらが大切だと思いますか?・・・人によって考え方は違うと思いますが、言うまでもなくどちらも大切です。とはいっても、高校生になると、予習をしていかないとほぼ授業についていけなくなります。まして、大人になると予習のほうがかかるといえます。私たち教員の世界でも、会議資料に事前に目を通しておくというのは常識です。大人になると、どの職業でも圧倒的に予習のほうがかかるといえます。

休業中、それぞれの教科から様々な課題が出されました。その課題に対して、皆さんは自主的に取り組みましたか?先生方は、皆さんに少しでも分かるように、スライドや音声、ノートの写真等の資料を西中のホームページを活用し、配信してきました。新型コロナウイルスの感染拡大の第2波がやってきて、再び学校が休業になるかもしれません。「まさか」がまたやって



くるかもしれないのです。今からでも遅くありませんので、分散登校のため、学校に登校できないときは、家庭学習に対して、計画的に、自主的に取り組んでください。

3つ目は、感染者、濃厚接触者、医療従事者の方々、およびその家族に対する、誤解や偏見に基づく差別は決してしてはならないということです。多くの差別は、見えないウイルスへの不安から起きています。このような差別や偏見のもととなる「不安」を解消するためにも、根拠のない悪い情報ばかりに目を向けないことが大切です。そして、正しい情報を見極める力を身につけることが必要になります。公的機関が提供する情報をしっかりと理解することが、最も安全だと思います。さらに、差別的な言動に同調しない、ということ、まずは自分自身が実践する。このことが、何よりも大切です。



「いのち」より大切なものは何もありません。・・・今年度も「いのち」について、道徳を柱にして、様々な学習を通じて考えていきます。「新型コロナウイルス感染症」についても、この「いのち」という視点から考えてくれたら嬉しいです。

しっかり学んでいました!!

私の話の後、養護教諭の横山先生から「新型コロナウイルスについて、どうやって感染するの?、感染症対策等」についての話がありました。

まとめとして、「検温、手洗い、マスク、3密を避ける、抵抗力のある体作り」の重要性について話してくれました。・・・みんなしっかりと聴いてしっかりと学んでいました!

決定次第出来るだけ早くお知らせします!!【6/5現在の予定】

今年度の学校行事、PTA活動等の年間計画が長期の学校休業により未定となっております。皆様におかれましては、なかなか見通しが立たず気をもまれていることと思います。決定し次第、ホームページ等でお知らせしますが、新型コロナウイルスの感染状況によって延期したり、中止せざるをえなくなる可能性もあります。あらかじめご承知おきください。

- ①1学期は、7月31日(金)まで
- ②夏休みは、8月1日(土)から8月17日(月)まで
- ③2学期は、8月18日(火)から12月24日(木)まで
- ④冬休みは、12月25日(金)から1月5日(火)まで
- ⑤3学期は、1月6日(水)から3月25日(木)まで ⇒ 3月26日(金)から春休み
- ⑥給食について・・・1学期は、7月31日(金)まで。2学期は、8月19日(水)～12月24日(木)まで。3学期は、1月7日(木)～3月19日(金)まで。



<希望は、与えられるものではなく、みずから創り出すもの>

ユダヤ人の少女アンネ・フランクには「キティー」という名前の友がいました。といっても実在した人物ではありません。彼女の日記の中の愛称です。ナチスから逃れるための隠れ家で、アンネは、「親愛なるキティーに宛ててペンをとりました。学校に行けず、外でも遊べない。命の危険さえ感じる生活。それでも彼女に小さな出来事を報告し、宝の思い出を重ねます。「良くなるのも悪くなるのも、人の心の持ちよう次第なんです」と記すなど、決して明るさを失いませんでした。

希望は、与えられるものではなく、みずから創り出すもの。行動の自由は、さまたげられても、心の持ちようは自由です。このような時だからこそ、前向きに物事をとらえ、創造の行動をしていきましょう。・・・明けない夜はないです。